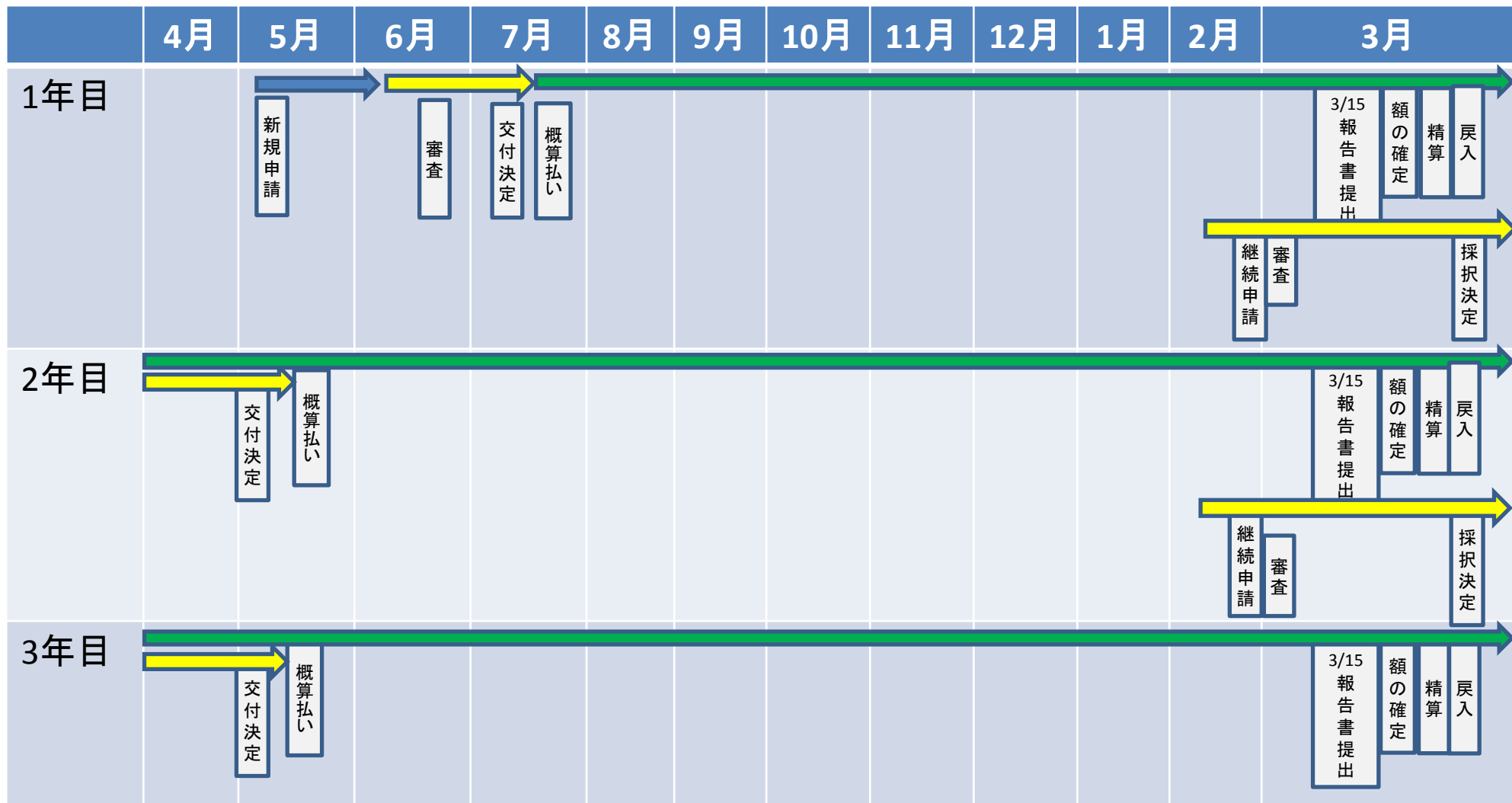


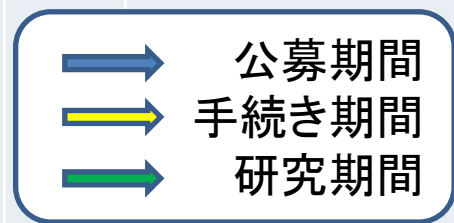
南紀熊野ジオパーク研究助成事業のスケジュール



○研究助成費の公募対象は、研究助成開始から3年以内に成果を公表できる見通しをもつ研究とします。

○成果発表については、進捗に応じて下記の方法にて行ってください。

- ・国際的な学術誌への投稿、又は、国際的な学会での発表



研究助成事業の申請の流れ

○右図は、1年間の手続きの流れです。最長3年の助成を受ける場合は、2年目以降は継続申請として様式1の提出が必要となります。

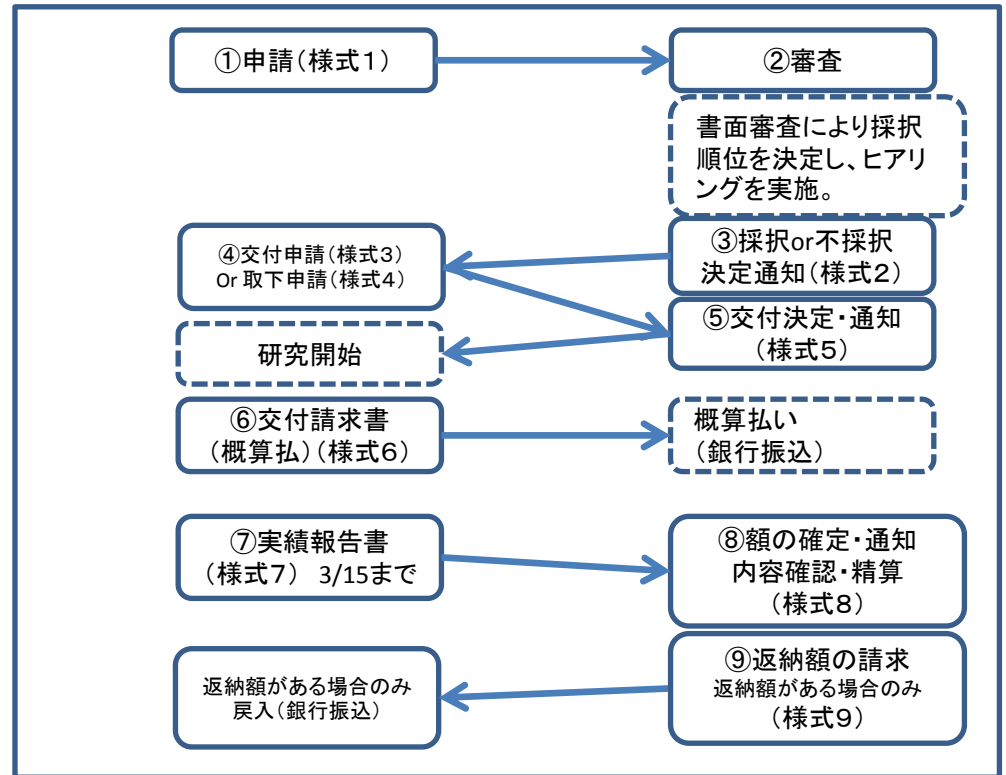
○研究計画書は、最長3年以内で作成してください。

なお、年度末の3月に継続申請を受けて、継続の可否は、毎年審査します。

○交付決定後は、「研究計画書」に基づき、「概算払請求書」を提出後内容を審査の上、全額を概算払いします。

○研究助成費の管理や諸手続は研究機関が行うこととし、間接経費は、直接経費の3割以内で応募時に各機関で設定してください。

○研究助成費の範囲は、科研費の直接経費(研究にかかる直接経費)と間接経費(各機関の執行管理に要する費用)を準用します。



※研究助成の期間は、最長3年ですが、単年度単位で実績報告をしてください。

2年目以降は継続申請となり同様の流れとなります。